

製品名: DDX19B ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09876**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	DDX19B
別名	DDX19B; DBP5; DDX19; TDBP; ATP-dependent RNA helicase DDX19B; DEAD box RNA helicase DEAD5; DEAD box protein 19B
遺伝子 ID	11269.0
SwissProt ID	Q9UMR2
免疫原	抗血清はヒト DDX19B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

背景

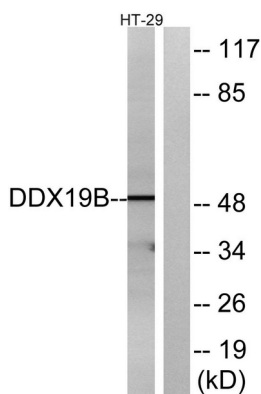
DEAD ボックスタンパク質は、保存されたモチーフ Asp-Glu-Ala-Asp (DEAD) を特徴とし、推定上の RNA ヘリカーゼです。翻訳開

始、核およびミトコンドリアのスプライシング、リソソームおよびスプライソソームの組み立てなど、RNA 二次構造の変化を伴う多くの細胞プロセスに関与しています。分布パターンに基づき、このファミリーの一部のメンバーは、胚形成、精子形成、細胞の成長および分裂に関与していると考えられています。この遺伝子は、RNA 依存性 ATPase 活性および ATP 依存性 RNA 巻き戻し活性を示す DEAD ボックスタンパク質をコードします。このタンパク質は核膜孔複合体の細胞質線維にリクルートされ、核からの mRNA の搬出に関与します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: 核からの mRNA の排出に関与する ATP 依存性 RNA ヘリカーゼ。類似性: DEAD ボックスヘリカーゼファミリーに属する。DDX19/DBP5 サブファミリー。類似性: ヘリカーゼ ATP 結合ドメインを 1 つ含む。類似性: ヘリカーゼ C 末端ドメインを 1 つ含む。細胞内局在: 核膜孔複合体の細胞質線維。サブユニット: NUP214 と相互作用する。、

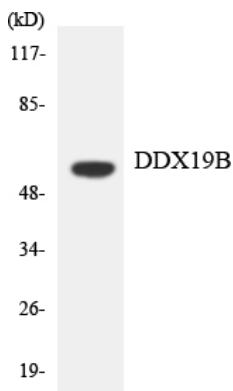
研究分野

-

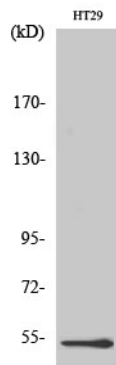
画像データ



DDX19B 抗体を用いた HT-29 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



DDX19B 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



DDX19B ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析